

## プレスリリース

2023年8月1日

### パートナーズ・グループ、東京都多摩市のグレード A オフィスを売却

世界有数のプライベート・マーケット投資運用会社であるパートナーズ・グループは、東京都多摩市のグレード A オフィスビルを日本の機関投資家へ売却しました。

2002年に建設され、著名な建築家隈研吾氏が設計した8階建ての多摩センタービルは、約24,000平方メートルの賃貸可能面積があり、日本の優良企業が100%入居しています。また、東京中心部への主要な交通機関の近くに位置しており、東京のCBDへは50分以内でアクセスできます。

パートナーズ・グループは2020年12月に本物件を取得し、現地の運営パートナーであるサイプレス・インベストメント・マネジメント株式会社と協力して、CASBEEのSランク取得、テナントオフィススペースの改善、共用部の美装化など、いくつかの付加価値向上の施策を実施してきました。

パートナーズ・グループのプライベート・リアル・エステート・アジアのマネージメントメンバーであるEuan Kenndy氏は、次のように語っています。

「この取引は、パートナーズ・グループにとって日本で2番目の直接不動産投資の売却となります。当社は現地市場を継続的にフォローしこれを活用することができました。所有期間中、私たちは当初の投資理論に基づいて、高水準の持続可能性を提供し、テナントの利便性を向上させてきました。」

また、パートナーズ・グループのプライベート・リアルエステート・アジアのマネージメントメンバーであるWen Hsiung Liew氏は次のように付け加えています。

「テナントのニーズに耳を傾けることで、マネジメントチームは新型コロナウイルス感染症のパンデミックによってもたらされた課題に対処し、テナントスペースと共用エリアを改善することができました。これにより稼働率が維持され、オフィスの高い稼働率が確保されました。」

### パートナーズ・グループについて

パートナーズ・グループは、世界をリードするプライベート・マーケット投資運用会社です。1996年以来、同社は世界中のクライアントに代わってプライベートエクイティ、プライベート不動産、プライベートデット、プライベートインフラストラクチャーに2,000億ドルを投資してきました。パートナーズ・グループは、テーマ別の成長トレンドを活用し、

魅力的な事業と資産を市場リーダーに変えることで、優れた収益を生み出すことを目指しています。同社は責任ある投資家であり、すべてのステークホルダーに永続的でプラスの影響を与える持続可能な利益を生み出すことを目指しています。2023年6月30日時点で運用資産1,420億米ドルを誇るパートナーズ・グループは、世界中の機関投資家、政府系ファンド、ファミリーオフィス、個人に革新的なオーダーメイドの顧客ソリューションを提供しています。同社は世界中の20のオフィスに1,800人を超える多様な専門家を雇用しており、スイスのバールツーク、米国のデンバー、そしてシンガポールに地域本社を置いています。2006年からスイス SIX 取引所に上場されています（シンボル: PGHN）。詳細については、[www.partnersgroup.com](http://www.partnersgroup.com) にアクセスするか、LinkedIn または Twitter でフォローしてください。

#### サイプレス・インベストメント・マネジメントについて

サイプレス・インベストメント・マネジメントは宮崎桂壽、酒井卓、新井伸裕の3名が2019年に設立した不動産アセットマネジメント会社です。3名は日本の不動産市場で長年の経験を持ち、不動産コミュニティの中で強固なネットワークを有しております。その信頼のもとに、主に海外投資家の資金を資産価値向上が見込める日本の不動産に投資し、着実にバリューアップを実施していきます。

サイプレス・インベストメント・マネジメント株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-1 幸ビル9階

E-mail: [cypress3@cypressim.co.jp](mailto:cypress3@cypressim.co.jp)

電話: 03-6821-1750

詳細については、<https://www.cypressim.co.jp/>をご覧ください。